



こんにちは 保健師 です



便を提出するだけ!

だいちょう けんしん むりょう う 大腸がん検診(無料)を受けよう!

がん検診を定期的を受診することが、早期発見・早期治療につながり、あなたの命を守ります。コロナを理由に受診を控えてしまうと、早い段階で発見できたはずのがんが進行した状態で見つかる可能性が高くなります。コロナ禍であってもがん検診を定期的を受診することが重要です。

大腸がん、増えています

大腸がんは40歳代から増えており、女性の死因の第1位、男性の死因の第3位です。大腸がんは早期発見・早期治療すれば、95%以上が治ります。

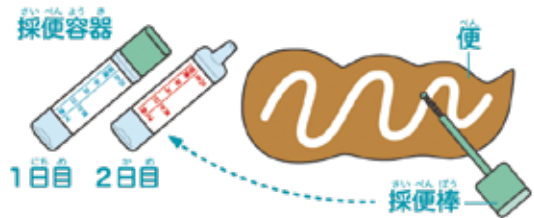
●部位別がん死亡数(2020年)

男性	順位	女性
肺がん	1位	大腸がん
胃がん	2位	肺がん
大腸がん	3位	すい臓がん

出典:国立がん研究センターがん情報サービス

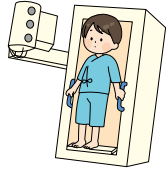




大腸がん検診ってどんな検診?

- 対象者 40歳以上
- 料金 無料
- 検査内容 便潜血検査(2日分の便を採って提出)
- 受診方法 集団検診または個別検診



その他のがん検診について

※年齢は令和5年3月31日時点の年齢

胃バリウム 対象:40歳以上 料金:1,000円★ 	胃カメラ(2年に1回) 対象:50歳以上 料金:2,500円 (生保のみ無料) 	乳がん(2年に1回) 対象:35歳以上の女性 料金:49歳以下 1,200円★ 50歳以上 1,000円★ 内容:マンモグラフィ 
肺がん 対象:40歳以上 料金:500円★ 内容:胸部X線 	前立腺がん 対象:50歳以上の男性 料金:1,500円 内容:血液(PSA)検査 	子宮頸がん(2年に1回) 対象:20歳以上の女性 料金:500円★ 内容:細胞診、視診 

★印は、70歳以上(肺がん検診は65歳以上)、市民税非課税世帯、生活保護世帯は無料

検診の受診方法について

- ①集団検診(カミーリヤ・文化会館などで実施)
 - ハガキ、市ホームページから要予約
 - (大腸がんのみを希望する人は下記まで問い合わせください)
 - 検診項目:胃バリウム、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん、前立腺がん
- ②個別検診(医療機関を予約して受診)
 - 検診項目:大腸がん(便潜血検査)、胃カメラ(※)
 - ※胃カメラ検診は受診券が必要です。ハガキ、市ホームページ、健康推進課窓口のいずれかで事前に申請してください。



「集団健診オンライン
申込フォーム」はこちら

集団検診の日程や受け方など、詳しくは健康づくりパンフレットをご覧ください。 ☎3674

問 健康推進課 ☎(920) 8611